

# まちの魅力を見える化して

市は、今年度より「地域おこし推進事業」に取り組んでおり、7月からは、国の「地域おこし協力隊」制度を活用し、朝日・美流渡・毛陽・万字などの東部丘陵地域を活動地域として、「地域おこし推進員」を配置しました。  
7月1日に着任した、地域おこし推進員の吉崎祐季さんに、意気込みや地域に対する率直な意見などを聞きました。

**地域おこし協力隊とは…**  
地方公共団体が、都市地域から過疎地域等に住民票を移し、生活の拠点を移した方を「地域おこし協力隊員」として委嘱する制度。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図ります。



東部丘陵地域に地域おこし推進員

## 都会と違う魅力がいっぱいあるはず まずは、地域の魅力探しから

### 岩見沢市を選んだ理由

岩見沢に知り合いがいる関係で、美流渡にはポテンシャルがあつて面白い人たちがいると知っていたことが選んだ大きな理由です。

ちょうど1年前から、知り合いが経営している岩見沢市内のお店のリフォームのお手伝いをさせていたことがきっかけで、月1回で岩見沢に通うようになり、そこで出会った人たちに岩見沢についていろいろと聞いて、美流渡についていい場所だ、美流渡についていい場所だ、教えていただきました。

それが縁で美流渡に遊びに行く中で、実際にそこに住んで生き生きと暮らす方々にお会いしたことで、この方たちと一緒にまちおこしをしていきたいと思うようになりました。  
また、この地域は、一見不慣れたに見えますが、今のIT化が進み、新たな暮らしの価値観が生ま

れ、模索されている中で、四季を感じながら、どんな暮らしをし、仕事を生み出せるかということにとっても興味がありました。  
実は、今回の地域おこし推進員の話もそこで知り合いになった方を通じて教えていただきました。いきなり何も誰も知らないところに飛び込むよりも動きやすいですし、一緒にできる仲間がいると心強いですが、それも決め手の一つになりました。



てはたまらない環境だと思っています。東京に住んでいた頃、分刻みのスケジュールで動く生活で、次はこの電車に間に合わないといった感じで毎日あくせくしていた私も、ここではゆとりと流れる時間の中で落ち着いた生活ができています。  
地域おこし推進員になってから、まだ一月もたっていないですが、この間、東部丘陵地域全体を回っていく中で、それぞれの地域に個性があり、魅力にあふれている場所だということを感じており、東部丘陵地域で活動することにワクワクしています。

### 東部丘陵地域の印象

都会の環境とは全く違って、人と自然が近い地域だという印象を持っていました。山に囲まれ、木々や草花が生い茂る自然が近くにあることで、目に見えないエネルギーが感じられ、気分が落ち着く環境にあるこの地域は、好きな人にとつ

### 空き家のリノベーション

私が手掛けていることのひとつに空き家のリノベーションがあります。リノベーションとは、すでにあるものに手を加え、新しい機能や価

### 吉崎 祐季

岩見沢市地域おこし推進員  
札幌市内の高校を卒業後、東京の文系大学へ進学。在学中、1年間の海外経験を経て、空間デザインの道へ進むことを決意。卒業後は、東京で設計事務所や不動産会社勤務を経て、インテリアデザイナーとして独立。札幌市内でのDIY\*ワークショップ『BASE project』やDIYのある暮らしを広めるべく活動している。

### DIY (Do it yourself)

高額な金額を払って業者に頼んだり買ったりするのではなく、自分自身で何かを作ったり、修復、作り変えたりすること。自分の周りがあるあらゆるものに対して、「自分でできることは自分でやろう」という考え方。



値を加えたり、価値を向上させたりするものです。私がしたものには、古民家を利用して店舗に改装するといったものがあります。

私はこれまで、個別に一軒一軒リノベーションを手掛けてきた中で、ひとつの地域で似たようなコンセプトでリノベーションを進めることができたならと考えるようになりまして。

### DIYの活用も考え中です

私が手掛けているこのもつひとは、DIYワークショップ「B.A.S.E Project」です。



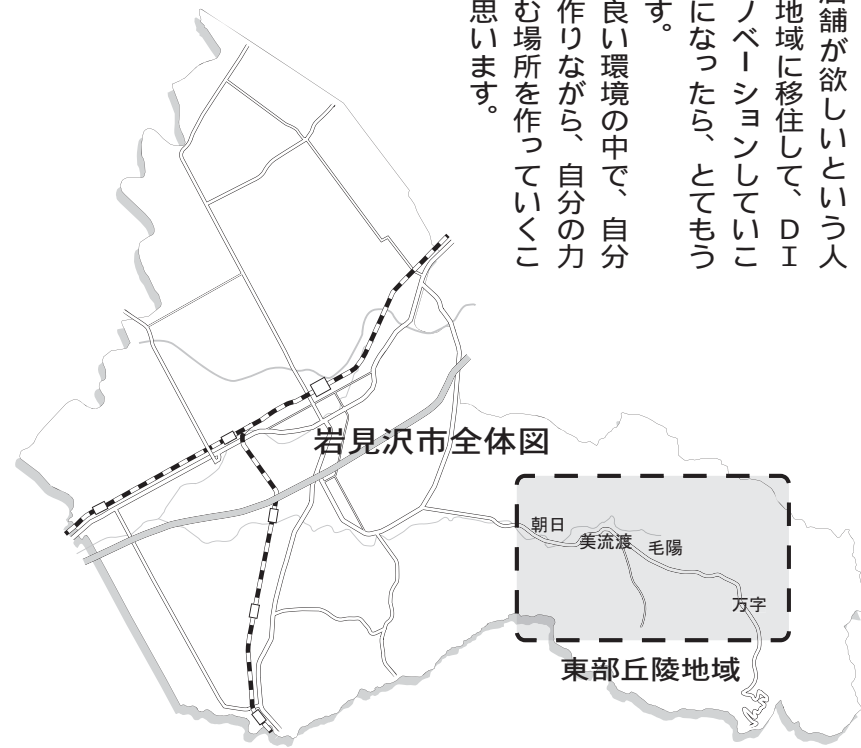
これは、札幌市内の不動産会社と共同で行っている活動なのですが、DIYに少しでも興味がある人に向けて、「DIYって楽しい

よ」DIYだと安価に自分の力だけでこれだけのことができるんだよ」ということを見て実感していただきたくて行っています。

このDIYのいいところは、自分で手を掛けるので愛着がわくというところです。そのため、私はDIYを活用して、住む人と一緒に自分らしく、自分のための愛着のあるお家を作っていくお手伝いができればと思っています。

これは空き家のリノベーションとも関係するかもしれません。例えば、自分の店舗が欲しいという人が、東部丘陵地域に移住して、DIYと一緒にリノベーションしていうということになったら、とてもうれしいことです。

この地域の良い環境の中で、自分好みのお家を作りながら、自分の力で少しずつ住む場所を作っていくことは楽しいと思います。



空き家のリノベーションやDIYワークショップは、今の私がしたいことですが、これから東部丘陵地域で過ごしていく中で、外から来た人だからこそ見つけられること、気づくこと、気になることがたくさんあると思いますので、地域の皆さんと交流し、この地域のことを知りたいと思っています。

その中で、まずは、これまでの経験を生かし、今あるその土地の良さを見つけ出し、それを最大限に引き出し、まちの魅力を見える化し、それを発信することで多くの方に伝えられるよう努めたいと思います。

地域おこしをするためには、岩見沢市に住む皆さんのお力が必要です。今度とどうかがご協力をよろしくをお願いします。



◇ 吉崎さんは、美流渡サービスセンターを拠点に、地域おこし活動を行っています。

◇ 市は、吉崎さんの活動をサポートしながら、一緒に地域おこし推進事業に取り組んでいきます。

問合せ 市企画室

## 東部丘陵地域って どんなところ？

### 吉崎さんが見た東部丘陵地域

吉崎さんの活動地域である東部丘陵地域。吉崎さんの目にはどのようなふう映ったのでしょうか？

### 東部丘陵地域を回って

今回の取材にあわせて、この地域を回りはじめて、真っ先に自然豊かな場所であることを感じました。その後、施設を回らせていただく中で、昔、炭鉱があって多くの人が住んでおり活気に溢れていた歴史がある場所だということを知ることができました。また、さくらんぼなどの果物やお米、野菜など様々な農産物があることや、栗沢工芸館などで陶芸体験ができることなど、多くの魅力を知ることができました。今後さらにこの地域のことを勉強していこうと思います。

### 万字炭山森林公園

最初は何気なく山頂までウォーキングし、360度、山に囲まれた景色を楽しんだのですが、その後に、元々ここはズリ山で、昔は木も生えていなかったという話をお伺いして、大変驚きました。今と昔のギャップや自然の強さを強く感じる場所だと思います。



### 栗沢工芸館

いきなり訪問させていただいたのですが、工芸館や陶芸について丁寧に教えていただきました。私の身近で気軽に陶芸ができる場所は少ないので、このように突然訪れても陶芸体験ができる場所は貴重に感じました。夏休みに親子で来るのにいい場所だと思います。



### 旧朝日駅

小さいけれども良い雰囲気の良い旧駅舎だと思いました。この駅舎をリノベーションして活用すると良いかもしれません。SLの存在感が大きく、この駅舎が持つストーリーも学びたい場所です。



### スパ・イン メープルロッジ

過去に2回、宿泊したことがあって、今回お伺いさせていただいたのが3回目になります。ログハウス風の素敵な建物であるここメープルロッジは、温泉の泉質が良いうえに、地元食材を使った美味しい料理も楽しめるので、魅力ある宿泊施設だと思います。

山に囲まれたロケーションの施設の中でも札幌からのアクセスが良い方だと思うので、宿泊を伴う自然体験などに最適だと思います。

